

富山家庭裁判所委員会（第39回）開催議事概要

1 開催日時

令和4年12月6日（火）午後2時から午後4時まで

2 開催場所

富山地方・家庭裁判所大会議室

3 出席者

【委員】（五十音順、敬称略）

青木恵、天田佑、稲村睦子、大平泰子、小幡幸治、澁谷輝一、島幸美、
吉田彩

【説明者】

梅村地裁会計課長及び小林地裁総務課庶務係長

【事務担当者】

畦地家裁事務局長、田中家裁事務局次長、梅村地裁会計課長、川崎家裁
総務課長、川久保地裁会計課課長補佐、内山家裁総務課課長補佐、小林
地裁総務課庶務係長

4 進行次第

- (1) 新委員の紹介及び挨拶
- (2) 委員長挨拶
- (3) 前回の委員会での提言に対する取組状況についての報告
- (4) 議事「利用しやすい裁判所を目指して（本庁舎のサイン表示）」

ア 概要説明

イ 裁判所利用体験

ウ 庁舎見学

エ 意見交換

別紙のとおり

5 次回のテーマ

未定

6 次回の開催期日

令和5年6月20日（火）午前10時

(別紙)

意見交換

(○委員、●委員長、■裁判所)

- 庁舎建替を待たずして、現在の庁舎で対応した方が良いと思われる点について、御意見を伺いたい。
- 庁舎内を回っている途中で現在地が分かりにくいと感じたところがあった。案内表示に現在地の表示がないものがあるので、現在地を表示してほしい。
- トイレの個室の扉に洋式と和式の区別が分かる表示があるとよい。
- 総合案内で、現在地から目的地までの行き方を記した案内図がもらえたらよいのではないか。
- 正面入口では、案内板を設置しているほかに、総合案内にいる守衛が案内をしている。守衛が不在のときは、来庁者が内線電話で総務課又は会計課の職員を呼べるようになっており、職員が駆け付けて案内をしている。
- 昔から見れば随分と案内表示が工夫・改善がされていると感じたので、案内表示はこれで十分ではないかと思う。
- 庁舎の入口に案内担当者がいたら、これ以上案内表示を充実させる必要はないと思う。
- 案内表示は色分けがしてあって分かりやすいと思った。
- 昭和40年に建設されたこの庁舎を現在まで大切に使用されているように思った。
- 「足元注意」などの表示はあるが、どこを注意すればよいのか表示の情報が不足しており、分かりにくい。
- 庁舎内の渡廊下の途中に案内表示がほしい。
- 案内が、地下鉄の駅の表示のように、代表的な行先が50音順に並んでいて、それぞれに対応する行先の番号が表示されているとよいのではないか。
- 案内表示において地方裁判所、家庭裁判所、簡易裁判所や法廷及び調停室

を区別するよう表示を工夫したら良いのではないか。

- 現在の庁舎の問題点を踏まえ、新庁舎では改善した方が良いと思われる点について、御意見を伺いたい。
- 総合案内と案内表示板の位置を正面玄関から入ってすぐに目にとまるような分かりやすい場所にしてほしい。
- 利用者目線に立った新庁舎のコンセプトや方向性についてのアイデアについて、御意見を伺いたい。
- 案内表示が分かりやすくなるようなITの最新技術を導入したらよいと思う。
- 今回、委員の皆様から出された御意見は、今後の利用しやすい裁判所のための参考とさせていただきたい。